

# パソコンの 設定方法

Windows搭載パソコンでご利用ください。

Macパソコンはご利用頂けません。

## STEP 00 パソコン受講前 にご確認ください

ブラウザはInternet Explorerをご利用ください。

Windows10で、ブラウザがMicrosoft Edgeをご利用の場合、正常に動作しませんのでご注意ください。



Internet Explorer

学力POSは正常に動作しません。



Microsoft Edge



Google Chrome



Mozilla Firefox

## 学力POSヘルプデスクへ メールの問い合わせ

お困りの状況につきましては、具体的に記述し下記へメールにてお送りください。

tech.ktest@toshin.com

不具合が生じている画面のスクリーンショットを添付してください。画面イメージをお送りいただくことで、迅速な原因究明につながります。

※スクリーンショットを撮ることが難しければ、スマートフォンで画面の写真を撮っていただいても構いません。  
(画面全体が写るようにお願いします。)

### ※スクリーンショットの作成方法

1 エラー画面にて、キーボード右上「prt sc」または

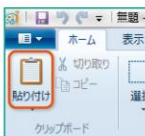


PrintScreen「」キーを押す

2 Windowsの「ペイント」を開く

3 メニューバーの「編集」⇒「貼り付け」

(画面上で右クリック⇒貼り付けでも可)

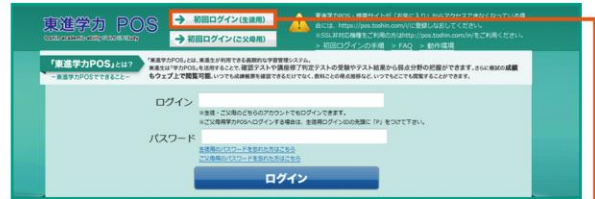


4 メニューバーの「ファイル」⇒「名前を付けて保存」

5 ファイル名に分かりやすい名前を付けて保存し、お送りください。

## STEP 01 パスワードを 設定する

1 インターネットでログイン画面  
<https://toshin.com/pos/>へアクセス。



2 『初回ログイン(生徒用)』をクリックして、登録画面に入る。

→ 初回ログイン(生徒用)

3 画面にある項目を入力する。  
入学申込時に登録した内容を入力してください。

4 上記の必要事項を入力後、メールアドレスを登録します。  
登録されたアドレスに仮パスワードが送信されます。

5 発行された仮パスワードと自分で決めた新しいパスワードを入力する。  
※パスワードは8文字以上にご確認ください。



# STEP 02 パソコンへサポートツールを設定する

1 パスワードの変更が終わるとメインメニューが表示される。



※STEP01の作業が終わると自動的にこの画面になります。

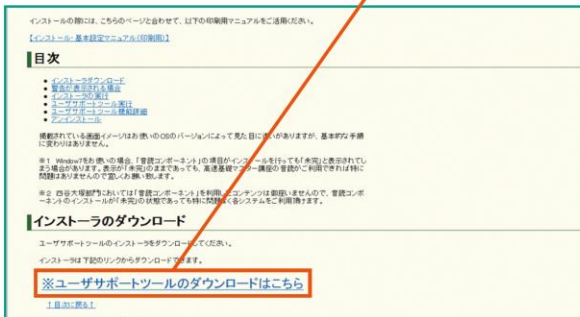
2 メインメニューの『設定ツールのダウンロード』をクリックする。



**POINT** 初回ログインを完了させるといつでもこの画面にログインできるようになります。

3 以下のウィンドウが立ち上がるので内容を確認したら『※ユーザサポートツールのダウンロードはこちら』をクリックする。

※ユーザサポートツールのダウンロードはこちら



4 案内に沿ってインストールを行う。インストールが完了するとデスクトップに🌿アイコンが表示される。  
→常にこのアイコンはデスクトップに表示しておいてください。

### ご注意

- ※ユーザサポートツールは、次ページのトラブルシューティングで使用します。
- ※タブレット・スマートフォンではユーザサポートツールは使用しません。

# STEP 03 東進学力POSでいよいよ受講開始!

1 メインメニューの『受講・確認テスト』をクリックする。



2 『受講・確認テスト』の中で『t-POD受講・受講予約』をクリックし、予約したい講座を選択し、申請を進める。



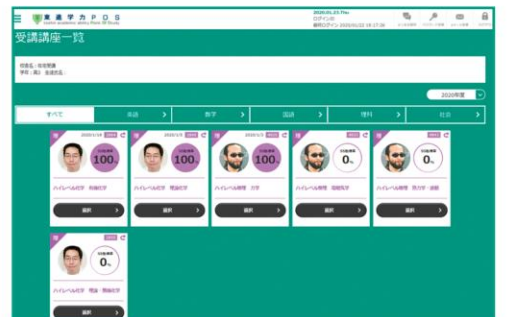
3 『講座受講』をクリックし、受講開始ボタンを押す。



4 授業が開始される。標準モードと1.5倍速モードから選べます。



5 映像受講が終了したら、ノートやテキストで復習を行い『確認テスト・講座修了判定テスト』をクリックしてオンライン確認テストを受験する。



# パソコンでのトラブルシューティング

『ユーザサポートツール』はインストール済みですか？

受講トラブルが起きたときに、お使いのPCのどこでトラブルが発生しているかすぐにわかります。Internet Explorerを利用しててもトラブルが起こる場合にご参照ください。

## 1 デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする



## 2 診断結果:NGの場合

- ①「設定状況詳細」をクリックする。
- ② 未完になっている項目の「処理起動」をクリックする。
- ③ 項目ごとに表示される対応ボタンをクリックする。



## 3 診断結果:OKの場合、もしくは②を試しても改善しない場合

- ① ユーザーサポートツールを開きな  
おし、「診断結果をコピーする」を  
クリックする。
- ② 「ヘルプデスクへの連絡について」  
の下にあるURLをクリックする。
- ③ 「東進学力POSヘルプデスクのご  
案内」に沿い、「宛先は tech.ktest  
@toshin.com です。」をクリック  
し、メールで問い合わせる。



# タブレット・スマートフォンの設定方法

- 1 「東進講座受講」アプリを  
App Storeまたは  
Google Play Storeから  
インストールする。



- 2 ブラウザからタブレット・スマート  
フォン用 学力POSにアクセスする。  
<https://pos.toshin.com/tab/>



アクセス専用QRコード

### ご注意

「東進講座受講アプリ」  
は一度インストールした  
らその後は使用しま  
せん。受講、各種テスト受  
験の際は各ブラウザか  
ら学力POSにアクセス  
してください。



ブラウザ ※下記以外のブラウザでの動作は保障できかねます



iOS : Safari



Android : Google Chrome

- 3 受講を開始する。





自宅のPCで学力POSを利用するためには、以下の動作環境を満たしたパソコンと、回線および初期設定が必要です。

## (1) 動作環境

### 1. インターネット接続環境

下り実効速度3Mbps以上、安定した速度で継続通信できる回線。

(CATV・光ファイバーなどの広帯域インターネット接続サービス。)

※無線接続(ワイヤレスLANや通信カード・ポケットWifi等)を利用した接続では動作保証はできません。

※PCの性能やインターネット回線の速度と安定性が充分でないと、映像授業視聴の際に動画や音声途切れたり、低画質で再生されたりします。

### 2. OS (オペレーティングシステム)

Windows8.1 / Windows10 (注1)

※Windows10をご利用の場合は、Internet Explorerをご利用ください。

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップモードからInternet Explorerを起動する必要があります。

※上記OS以外のOS (Macintosh/iOS/Android/WindowsRT等) や、PC以外 (インターネット接続機能を搭載したTV等) ではご利用いただけません。

※Windows 7はMicrosoft社によるサポートが2020年1月14日に終了しております。

### 3. CPU (プロセッサ)

Intel® Core i3以上のCPUを推奨

(Intel® Celeron® CPU 2950M @ 2.00GHzでの動作を確認しています。)

### 4. メモリ

4GB以上を推奨 (2GBの端末にて動作確認済)

### 5. ディスプレイ

1024 x 768 ピクセル以上の解像度で表示可能なもの。

### 6. ハードディスク

ローカルドライブ C:の空き容量:100MB以上 (注2)

### 7. ブラウザ

Internet Explorer 11 (注2)

※Windows 10の場合、標準搭載されているMicrosoft Edgeでは正常に動作しません。Internet Explorerをご利用ください。

※Windows 8.1の場合はデスクトップ版のInternet Explorerでのみ動作します。

※Internet Explorer以外のブラウザ (Microsoft Edge, Fire Fox, Google Chrome, Safari等) でのご利用では正常に動作しません。

### 8. Adobe Reader

PCにインストールされていない場合にはダウンロードとインストールをお願いします。

### 9. Microsoft Silverlight

PCにインストールされていない場合には、ダウンロードとインストールをお願いします。

「ユーザサポートツール」による確認用動画の視聴をすることで、インストールを完了させることができます。

(注1) 最新のブラウザ、ソフトウェアの最新版への対応状況につきましては、随時学力POS上にてお知らせいたします。

[https://pos.toshin.com/info/requirements/pos\\_pc\\_spec.htm](https://pos.toshin.com/info/requirements/pos_pc_spec.htm)

(注2) システムドライブの空き容量となります。Cドライブでなければ、各端末のシステムドライブと捉えてください。

## (2) 個別のパソコン環境による問題について

校舎のパソコンなどでは正常動作するのに、自宅のパソコンでうまくシステムが動作しない場合は、

多くの場合、お使いのパソコンの設定変更などの環境調整によって改善が可能です。

以下の「よくある質問」にアクセスし、環境調整をお試しください。

<https://pos.toshin.com/PHD/PHD1/FAQ2/Student/index.html>

(よくある質問例: 動画視聴をしようするとエラーコードが表示されて視聴できない・エラー画面が表示される等)

## パソコンで初めて学習する際は、初期設定が必要です。

初期設定を行うためのソフトウェア「ユーザサポートツール」を公開しております。  
インストールの詳細につきましては、下記の順序にて実施ください。



①東進学力POS (<https://www.toshin.com/pos/>)へパソコンからアクセスします。

②ID/PWを用いてログイン後、右上の「よくある質問」を選択します。

③パソコン初期設定の手順として、「ユーザサポートツール」を案内しております。



## タブレット・スマートフォンでの学力POSの利用について

タブレット・スマートフォンでのご利用には「東進講座受講」アプリをダウンロードしていただいた上で、(<https://pos.toshin.com>)へログインし、ご利用ください。(以下の推奨環境は2020年1月時点のものです。利用できる機能等については必ず最新情報をご確認ください。)

### 1. インターネット接続環境

安定して1Mbps以上の速度が出る環境。

【ご注意ください】回線の速度と安定性が充分でないと、映像が止まる、音声のみが流れるなどの現象が発生します。はこちら

### 2. OS (オペレーティングシステム)

(i) Android4.4 以降のタブレット/スマートフォン。

(ii) iOS9 以降のタブレット/スマートフォン。

【ご注意ください】上記OS以外のOS (WindowsRT等) ではご利用いただけません。

### 3. ブラウザ

(i) Android タブレット/スマートフォンの場合、Google Chrome。

(ii) iPad/iPhone の場合、Safari。

【ご注意ください】各種端末において、上記以外のブラウザでのご利用には動作保証できません。



# — 自宅受講がうまくいかないときのチェックリスト —

## パソコンでの自宅受講の際に、まずご確認ください

- ブラウザはInternet Explorerを利用していますか？（Google Chrome等では正常に利用ができません。）
- 「ユーザサポートツール」による設定作業は完了していますか？
- Windows 8.1の場合、Internet Explorerを「デスクトップモード」から起動していますか？
- Windows 10の場合、Microsoft Edgeを利用していませんか？（Internet Explorerをご利用ください。）
- 推奨環境内でご利用いただいていますか（Macintoshのパソコンや、Windows RTなど特殊なタブレット専用OS、Unix OSではご利用いただけません）

## タブレット・スマートフォンをご利用の際に、まずご確認ください

- 利用しようとしている機能はタブレット・スマートフォンで利用できる機能ですか？（最新の推奨環境を必ずご確認ください）
- iOSの場合はSafariを、Androidの場合はGoogle Chromeをご利用いただいていますか？
- 推奨環境内でご利用いただいていますか（最新の推奨環境を必ずご確認ください）
- 受講をご利用いただく場合「東進講座受講」アプリはダウンロードされていますか？

# — 上記を確認しても受講がうまくいかない場合 —

上記をチェックしても、自宅受講や、自宅での学力POSの利用がうまくいかない場合は、以下の「よくある質問」をご活用ください。

「よくある質問」には、動画授業を再生するときにエラーコードが出てしまったときのエラーコード別の対処方法や、画面が崩れてしまったり、クリックしても反応しないときの対処方法が掲載されています。

以下のページを、パソコンの「お気に入り」に入れておき、自宅での受講でトラブルが発生したときには、まず「よくある質問」に記載されている対応手順をお試しいただくよう、お願いいたします。

**【 <https://pos.toshin.com/PHD/PHD1/FAQ2/Student/index.html> 】**

よくある質問の「受講がうまくいかないときには」をご活用ください

### システム使用時に困ったときは(トラブルシューティング)

このページでは、各種システムのトラブル対処法をご紹介します。  
システムの使用時に不具合が発生した場合は、まずこちらのページをご確認ください。

なお、システムを使用する前に、お使いのパソコンの使用環境が以下の環境に合致（利用可能環境を満たしていない場合、システムの使用時に不具合が生じる可能性あり）

### 受講がうまくいかないときには

校舎では受講できるのに、自宅では受講できないそんなときはこちらのヘルプの「よくある質問」をお試しください！

上記アドレスにアクセスし、トップページから「受講がうまくいかないときには」の青いボタンをクリックしてください。

「よくある質問」のアイコン（小さな十字マーク）をクリックすると、項目が開きます。自分の症状に当てはまるものを選んで、出てきた解決策を1番から順にお試しください。

### 目次 キーワード

- ◆はじめに
- ◆推奨環境
- ◆よくある質問
  - ▶ 動画授業が視聴できない
  - ▶ エラーコードが出て動画が見られない
  - ▶ 再生しようとしても真っ白な画面が表示される
  - ▶ Silverlightが既にインストールされていますと表示される
  - ▶ 新しく買ったパソコンで動画が見られない
  - ▶ 映像再生時に音が出ない
  - ▶ その他の症状
  - ▶ 画面が反応しない、表示が崩れている
  - ▶ 「アプリケーションエラー」として表示される
  - ▶ Internet Explorerは動作を停止し
  - ▶ ブラウザがよく止まる
  - ▶ 文字化けが発生する
  - ▶ Windows 8以降のパソコンをご利用
- ◆各種対応方法集



受講がうまくいかないときには  
エラーコードが出て動画が見られない  
【よくある質問】  
新着配信方式の映像を見ようとするとき、エラーコードが表示されて、映像を見ることができません。

Error Message Window

エラーが発生しました。  
エラー内容をサポートまでメールしてください。

エラー内容

発生時刻: 2014/07/01 19:23:06  
エラーコード: E1001  
ライセンス取得エラー  
エラー詳細: 3222 エラーが発生しました

SSO\_TOKEN: 5f3db6ee-ef4d-493f-8460-1f6fb2d9a12b  
singlebitrateurl: x3252CREQ5BQKXVYVYf499kp0KVj  
tshaf6nyZ2NybqRQCE-jtmPsd99KXKJdKdW/  
du9EDqyBv4C0IMHqev3WfmLdsc3U16K4=

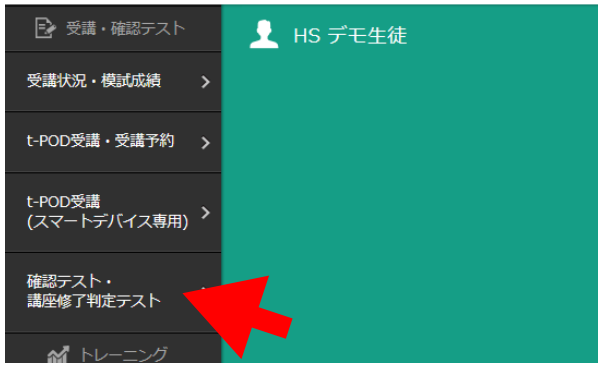
エラー内容をクリックすると詳細が表示されます

サポートメールアドレス tech.ktest@toshin.com

【コード一覧】  
(表示されたコードをクリックすると、詳細を表示します)

3050 3159 6001 6023	ERRWD141
3132 3172 6002 6035	
3140 3222 6003 6036	
3141 3304 6007 6037	

# 確認テスト・修了判定テストの受け方



学カPOSにログイン後、  
確認テスト・講座修了判定テストをクリック



確認テストを受けたい講座をクリック



受験する講数の「選択」をクリックすると  
テストが開始されます。



今回のオンライン講習では

授業毎に確認テストがあり、5講まで修了したら、修了判定テストがあります

💡 テストの得点で、  
合格判定があります。

合格

**SS・S 判定**

合格です。  
次の授業に進みましょう。

不合格

**A・B・C 判定**

再受講などで  
復習をしてから  
再受験をしましょう。

毎回の授業後には「確認テスト」があります。授業で習った範囲の中で「これだけは押さえておこう」というような基本的知識や解いた問題の類題などを中心に出題されます。テスト時間は10〜30分、毎回が真剣勝負。  
合格しなければ次の授業に進めません。集中して受講し、一度の受験で満点合格を目指します。



確認テスト

パーフェクトマスターの仕組み

〈受講とテストの流れ〉

※ 90分×20回の講座の場合

(授業+確認テスト) 1~10回

中間テスト

合格

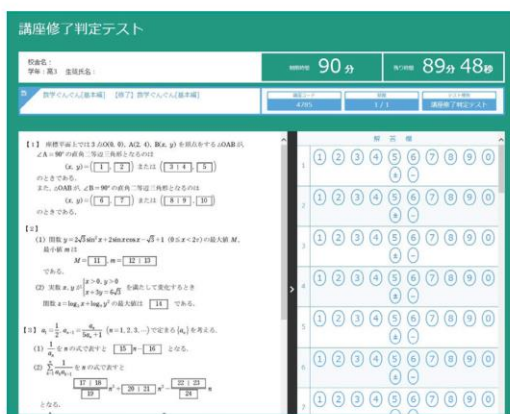
(授業+確認テスト) 11~20回

講座修了判定テスト

合格

次の授業へ

講座の全範囲を受講した後のテストです。授業で学んだ内容が入試問題として出題されたときに解けるかどうかをチェックします。試験時間は60〜90分、実戦形式の問題が多く出題されます。講座修了判定テストの合格を一つの目標として、日々受講内容の復習を進めましょう。受験すること十分に復習ができていくかをチェックできます。



講座修了判定テスト